

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版	新 令和3年版 朱書き修正	改定主旨・根拠
<p style="text-align: center;">電気通信設備工事施工管理基準</p> <p>この電気通信設備工事施工管理基準(以下、「管理基準」という。)は、電気通信設備工事共通仕様書(令和2年3月) 第1編1-1-1-24「施工管理」に規定する電気通信設備工事の施工管理及び規格値の基準を定めたものである。</p>	<p style="text-align: center;">電気通信設備工事施工管理基準</p> <p>この電気通信設備工事施工管理基準(以下、「管理基準」という。)は、電気通信設備工事共通仕様書(令和3年3月) 第1編1-1-1-24「施工管理」に規定する電気通信設備工事の施工管理及び規格値の基準を定めたものである。</p>	<p style="color: red;">改定年月</p>

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

出来形管理基準及び規格値 目次

第5章 河川情報設備					
第2節 河川情報中継局 装置設置工	*		河川情報中継局装置機 器製作工		4-4
	6-5-2-1		河川情報中継局装置据 付		4-4
第3節 河川情報集中局 装置設置工	*		河川情報集中局装置機 器製作工	*河川情報中継局 装置機器製作工	4-4
	6-5-3-1		河川情報集中局装置据 付	6-5-2-1河川情報中 継局装置据付	4-4
第4節 統一河川情報シ ステム装置設置 工	*		統一河川情報システム 装置機器製作工	*河川情報中継局 装置機器製作工	4-4
	6-5-4-1		統一河川情報システム 装置据付	6-5-2-1河川情報中 継局装置据付	4-4

【共通編】

第4章 共通設備工

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3	4	16	9		A種及び B種接地 の施工 方法	接地極の 埋設 深さ：h	設計値+100mm	全数を測定		(0.75m以上)
						接地極相 互の 離隔：S	設計値以上			
			10		C種及び D種接地 の施工 方法	接地極の 埋設 深さ：h	設計値+100mm	全数を測定		(0.75m以上)
						接地極相 互の 離隔：S	設計値以上			

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

出来形管理基準及び規格値 目次

第5章 統一河川情報システム					
第2節 統一河川情報シ ステム装置設置 工	*		統一河川情報システム 装置機器製作工		4-4
	6-5-2-1		統一河川情報システム 装置据付		4-4

【共通編】

第4章 共通設備工

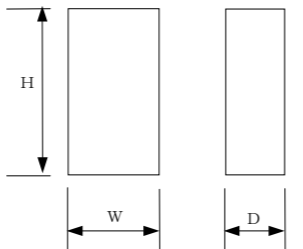
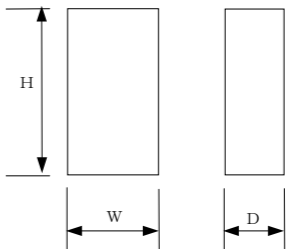
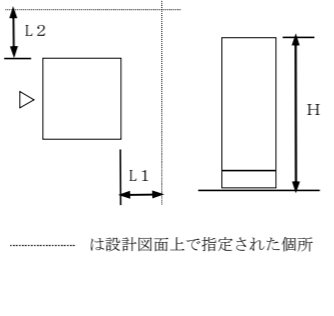
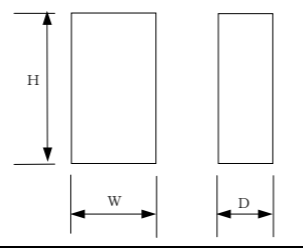
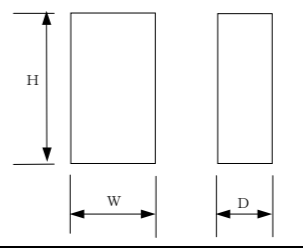
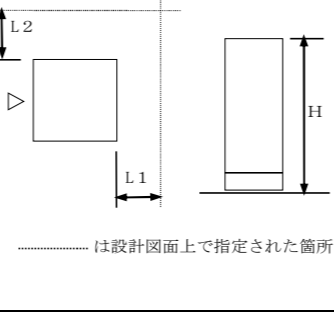
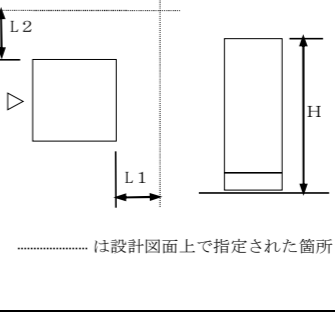
出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
3	4	16	9		A種及び B種接地 の施工 方法	接地極の 埋設 深さ：h	設計値以上	全数を測定		(0.75m以上)
						接地極相 互の 離隔：S	設計値以上			
			10		C種及び D種接地 の施工 方法	接地極の 埋設 深さ：h	設計値以上	全数を測定		(0.75m以上)
						接地極相 互の 離隔：S	設計値以上			

工事共通仕様書
との整合

電気設備技術基
準の解釈第17条
に整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠					
【電気設備編】 第2章 受変電設備 出来形管理基準及び規格値									【電気設備編】 第2章 受変電設備 出来形管理基準及び規格値														
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
4	電気設備編	2	受変電設備	2	*	特高受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階			4	電気設備編	2	受変電設備	2	*	特高受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
						4	特高受変電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)									4	特高受変電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)
		3	高圧受変電設備設置工	*	高圧受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階			3	高圧受変電設備設置工	*	高圧受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階						
					3	高圧受変電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)						3	高圧受変電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				

誤字修正
V⇒v

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版								新 令和3年版 朱書き修正								改定主旨・根拠					
第2章 受変電設備								第2章 受変電設備													
出来形管理基準及び規格値								出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2	4	*		低圧受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階			4	2	4	*		低圧受変電設備機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階		
	5	*	監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階			5	*	監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階							
																	1	監視制御装置据付	据付位置：L1 ： L2 据付高さ：H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第3章 電源設備

第3章 電源設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

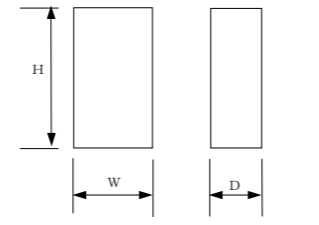
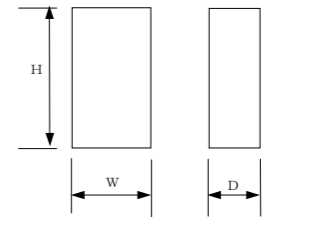
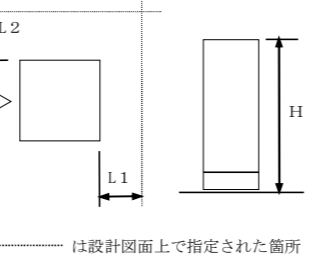
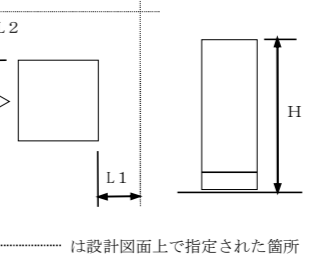
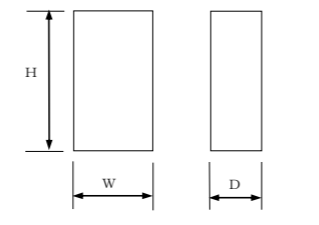
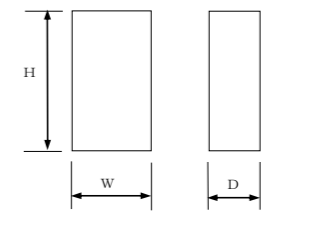
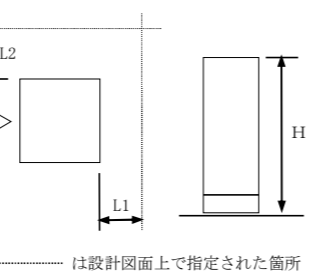
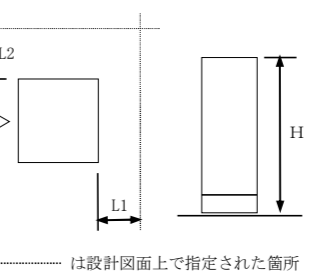
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	2	*		発動発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-040 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
		3	*		無停電電源装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	2	*		発動発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-040 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
		3	*		無停電電源装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠			
第3章 電源設備										第3章 電源設備													
出来形管理基準及び規格値										出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
4	3	4	*		直流電源装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			4	3	4	*		直流電源装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			誤字修正	
					1	直流電源設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)								1	直流電源設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
		6	*	管理用水力発電設備機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			6			*	管理用水力発電設備機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階						
	1	管理用水力発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)			1	管理用水力発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H		設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)										
 は設計図面上で指定された箇所										 は設計図面上で指定された箇所											
 は設計図面上で指定された箇所										 は設計図面上で指定された箇所											

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版								新 令和3年版 朱書き修正								改定主旨・根拠					
第3章 電源設備								第3章 電源設備													
出来形管理基準及び規格値								出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	7	*		太陽光発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階			誤字修正	太陽光発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階						
					1	太陽光発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm : 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				1	太陽光発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm : 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				
					*	風力発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階				*	風力発電設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階				
					3	風力発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm : 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				3	風力発電設備据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値 ±30mm : 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

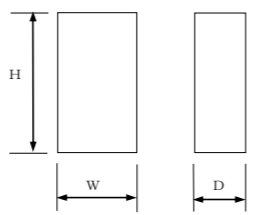
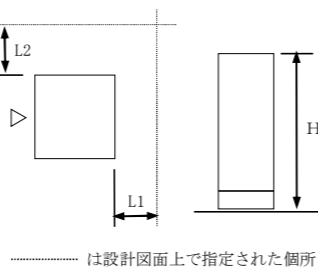
改定主旨・根拠

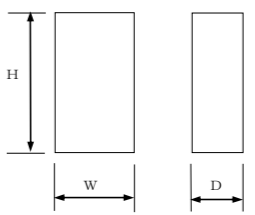
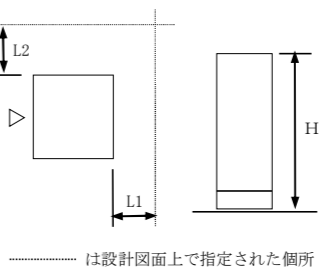
第3章 電源設備

第3章 電源設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	7	*		燃料電池発電設備機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					燃料電池発電設備据付	据付位置：L1 ： L2 据付高さ：H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 （個別の該当項目に応じて判断する）	 は設計図面上で指定された箇所

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	7	*		燃料電池発電設備機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による JIS-B-0405 v （極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					燃料電池発電設備据付	据付位置：L1 ： L2 据付高さ：H	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定 （個別の該当項目に応じて判断する）	 は設計図面上で指定された箇所

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第5章 地下駐車場電気設備

第5章 地下駐車場電気設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	5	2	1		照明器具 取付 ・天井面 取付	据付位置： L1	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>..... は設計図面上で指定された箇所</p>	
						据付位置： L2	設計値 ±30mm			
						据付位置： L3	設計値 ±30mm			
3	1			動力設備 取付	据付位置： L	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>..... は設計図面上で指定された箇所</p>		
					据付高さ： H	設計値 ±30mm				
4	*			放送装置 機器製 作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器(PC・ サーバー類・モ ニタ等)を除く 工場製作完了段 階			
					幅 : W 奥行 : D 高さ : H					
1				放送装置	据付位置： L1	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>----- は設計図面上で指定された箇所</p>		
					据付位置： L2	設計値 ±30mm				

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	5	2	1		照明器具 取付 ・天井面 取付	据付位置： L1	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>..... は設計図面上で指定された箇所</p>	
						据付位置： L2	設計値 ±30mm			
						据付位置： L3	設計値 ±30mm			
3	1			動力設備 取付	据付位置： L	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>..... は設計図面上で指定された箇所</p>		
					据付高さ： H	設計値 ±30mm				
4	*			放送装置 機器製 作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器(PC・ サーバー類・モ ニタ等)を除く 工場製作完了段 階			
					幅 : W 奥行 : D 高さ : H					
1				放送装置	据付位置： L1	設計値 ±30mm	全数を測定	<p>----- は設計図面上で指定された箇所</p>		
					据付位置： L2	設計値 ±30mm				

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

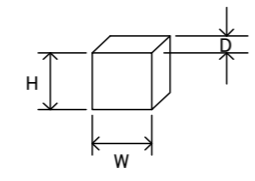
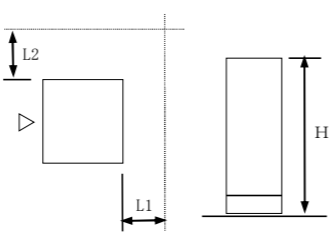
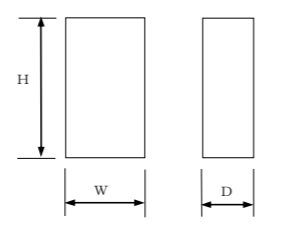
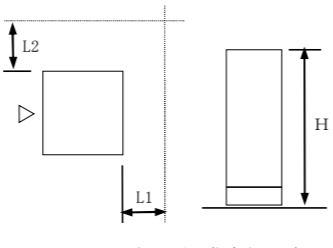
改定主旨・根拠

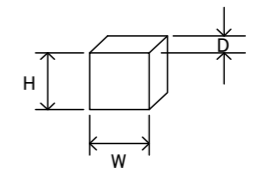
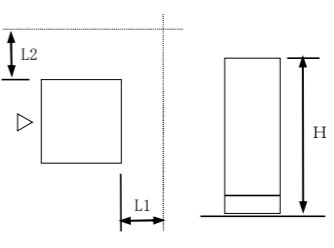
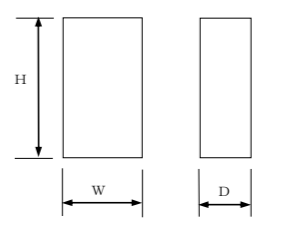
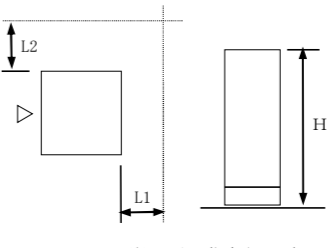
第5章 地下駐車場電気設備

第5章 地下駐車場電気設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	5	8	*		自動火災報知設備機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405	工場製作完了段階		
						奥行 : D 高さ : H	V(極粗級)による。			
		1	自動火災報知設備設置	据付位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				
				: L2	設計値 ±30mm					
				据付高さ : H	設計値 ±30mm					
9	*			管理システム機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定			
					幅 : W	JIS-B-0405	工場製作完了段階			
					奥行 : D 高さ : H	V(極粗級)による。				
1	管理システム設置	据付位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)						
		: L2	設計値 ±30mm							
		据付高さ : H	設計値 ±30mm							

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	5	8	*		自動火災報知設備機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405 v	工場製作完了段階		
						奥行 : D 高さ : H	(極粗級)による。			
		1	自動火災報知設備設置	据付位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)				
				: L2	設計値 ±30mm					
				据付高さ : H	設計値 ±30mm					
9	*			管理システム機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定			
					幅 : W	JIS-B-0405 v	工場製作完了段階			
					奥行 : D 高さ : H	(極粗級)による。				
1	管理システム設置	据付位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)						
		: L2	設計値 ±30mm							
		据付高さ : H	設計値 ±30mm							

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

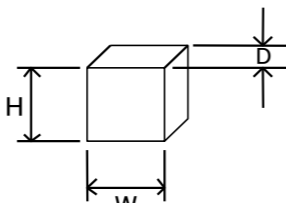
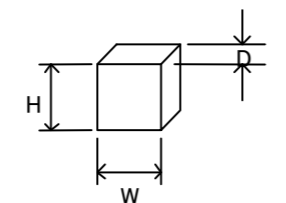
改定主旨・根拠

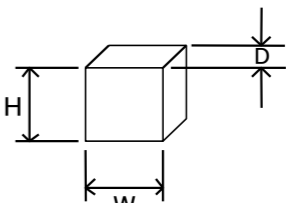
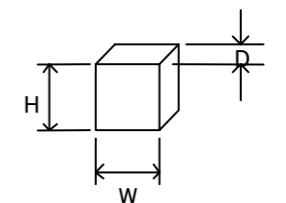
第10章 共同溝附帯設備

第10章 共同溝附帯設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	10	2	*		防爆用配線機器製作工 ・電動機制御箱 ・分電盤 ・接続箱 ・開閉器 ・差込接続器	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階			
											2
		3		*		盤類機器製作工 ・照明盤 ・換気制御盤 ・ポンプ制御盤	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	10	2	*		防爆用配線機器製作工 ・電動機制御箱 ・分電盤 ・接続箱 ・開閉器 ・差込接続器	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階			
											2
		3		*		盤類機器製作工 ・照明盤 ・換気制御盤 ・ポンプ制御盤	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

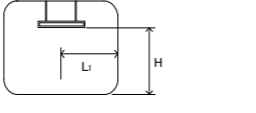
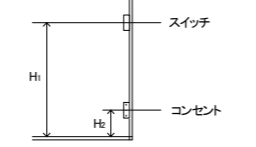
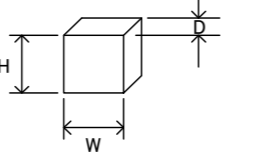
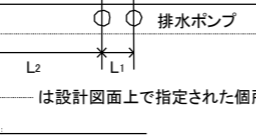

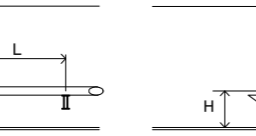
改定主旨・根拠

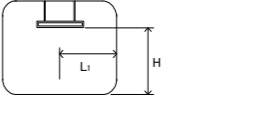
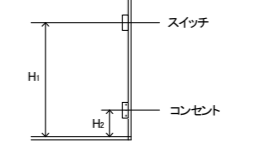
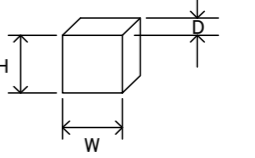
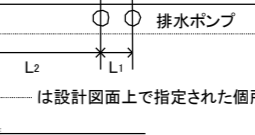

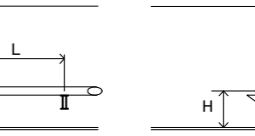
第10章 共同溝附帯設備

第10章 共同溝附帯設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要				
4	電気設備編	10	共同溝附帯設備	4	共同溝照明設備設置工	1	1	照明器具取付（照明器具）	取付高さ：H 設計値 ±50mm	L ₂ :全数を測定 L ₁ 、H:施工延長40mにつき1ヶ所、施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所				
								取付位置：L ₁	設計値 ±50mm					
								取付間隔：L ₂	設計値 ±100mm					
						2	照明器具取付（スイッチ、コンセント）	取付高さ：H ₁	設計値 ±30mm	5台につき1ヶ所				
								取付高さ：H ₂	設計値 ±30mm					
		5	共同溝排水設備設置工	*	1	1	排水設備機器製作工・ポンプ制御盤	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階				
								幅：W 奥行：D 高さ：H						
								取付位置：L ₁	設計値 ±50mm	全数を測定				
								取付位置：L ₂	設計値 ±100mm					
2	排水ポンプ据付（ポンプ制御盤）	取付高さ：H	設計値 ±30mm	全数を測定										
		取付位置：L	設計値 ±30mm											
2	給排水管敷設	取付高さ：H	設計値 ±30mm	施工延長40mにつき1ヶ所、 施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所										
		取付間隔：L	設計値 ±30mm											

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要				
4	電気設備編	10	共同溝附帯設備	4	共同溝照明設備設置工	1	1	照明器具取付（照明器具）	取付高さ：H 設計値 ±50mm	L ₂ :全数を測定 L ₁ 、H:施工延長40mにつき1ヶ所、施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所				
								取付位置：L ₁	設計値 ±50mm					
								取付間隔：L ₂	設計値 ±100mm					
						2	照明器具取付（スイッチ、コンセント）	取付高さ：H ₁	設計値 ±30mm	5台につき1ヶ所				
								取付高さ：H ₂	設計値 ±30mm					
		5	共同溝排水設備設置工	*	1	1	排水設備機器製作工・ポンプ制御盤	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階				
								幅：W 奥行：D 高さ：H						
								取付位置：L ₁	設計値 ±50mm	全数を測定				
								取付位置：L ₂	設計値 ±100mm					
2	排水ポンプ据付（ポンプ制御盤）	取付高さ：H	設計値 ±30mm	全数を測定										
		取付位置：L	設計値 ±30mm											
2	給排水管敷設	取付高さ：H	設計値 ±30mm	施工延長40mにつき1ヶ所、 施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所										
		取付間隔：L	設計値 ±30mm											

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

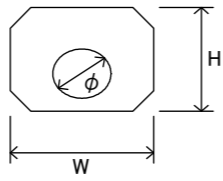
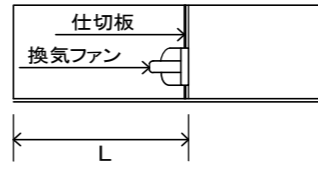
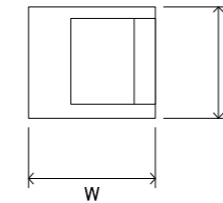
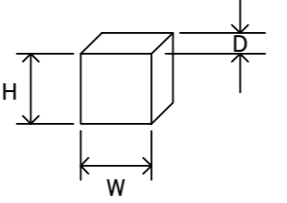
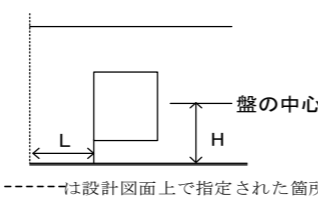
改定主旨・根拠

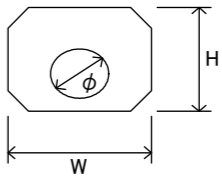
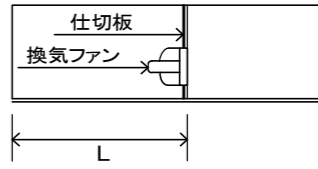
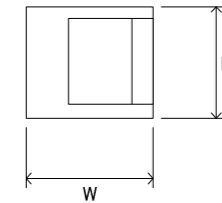
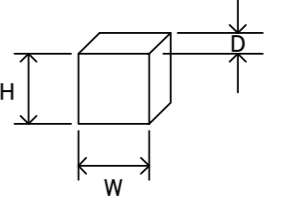
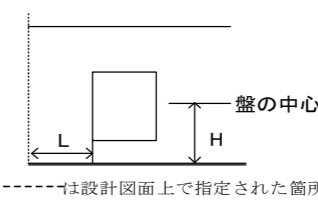
第10章 共同溝附帯設備

第10章 共同溝附帯設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	10	6	*		換気設備 機器製作 工 ・換気ファ ン仕切 板	外形・寸法 幅 :W 高さ :H 開口 :φ	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					換気ファ ン取付	取付位置: L	設計値 ±100mm	全数を測定		
					換気設備 機器製作 工 (静圧調 整板)	外形・寸法 幅 :W 高さ :H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					換気設備 機器製作 工 (換気ファ ン遠方操 作盤)	外形・寸法 幅 :W 奥行き:D 高さ :H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					遠方操作 盤据付	取付高さ: H 取付位置: L	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定		盤の中心 -----は設計図面上で指定された箇所

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	10	6	*		換気設備 機器製作 工 ・換気ファ ン仕切 板	外形・寸法 幅 :W 高さ :H 開口 :φ	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					換気ファ ン取付	取付位置: L	設計値 ±100mm	全数を測定		
					換気設備 機器製作 工 (静圧調 整板)	外形・寸法 幅 :W 高さ :H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					換気設備 機器製作 工 (換気ファ ン遠方操 作盤)	外形・寸法 幅 :W 奥行き:D 高さ :H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階		
					遠方操作 盤据付	取付高さ: H 取付位置: L	設計値 ±30mm 設計値 ±30mm	全数を測定		盤の中心 -----は設計図面上で指定された箇所

誤字修正

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第12章 道路融雪設備

第12章 道路融雪設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	12	2	*		凍結検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405	工場製作完了段階		
						奥行 : D	V(極粗級)による。			
				高さ : H						
		2		凍結検知装置据付	設置位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所	
					: L2	設計値 ±30mm				
		設置高さ : H	設計値 ±30mm							
4		ヒーティングユニット敷設	外形・寸法	設計図書による	施工延長40mにつき1ヶ所、施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所					
			埋設深さ : h	設計値 ±30mm JIS-C-3651						
		発熱線ピッチ	設計値 ±5mm							
3	12	2	*		道路消雪ポンプ盤機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405	工場製作完了段階		
						奥行 : D	V(極粗級)による。			
		高さ : H								
2		道路消雪ポンプ盤据付	設置位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所			
			: L2	設計値 ±30mm						
		設置高さ : H	設計値 ±30mm							

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	12	2	*		凍結検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405 v (極粗級)による。	工場製作完了段階		
						奥行 : D				
				高さ : H						
		2		凍結検知装置据付	設置位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所	
					: L2	設計値 ±30mm				
		設置高さ : H	設計値 ±30mm							
4		ヒーティングユニット敷設	外形・寸法	設計図書による	施工延長40mにつき1ヶ所、施工延長40m以下のものは1施工箇所につき2ヶ所					
			埋設深さ : h	設計値 ±30mm JIS-C-3651						
		発熱線ピッチ	設計値 ±5mm							
3	12	2	*		道路消雪ポンプ盤機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405 v (極粗級)による。	工場製作完了段階		
						奥行 : D	V(極粗級)による。			
		高さ : H								
2		道路消雪ポンプ盤据付	設置位置 : L1	設計値 ±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所			
			: L2	設計値 ±30mm						
		設置高さ : H	設計値 ±30mm							

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

【通信設備編】

【通信設備編】

第2章 多重無線通信設備

第2章 多重無線通信設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	2	2	*		多重無線装置機器製作工	外形・寸法	4PSK装置設計図書による	全数を測定 工場製作完了段階		
						幅 : W	設計値±4mm 注1 設計値±7mm 注2			
						奥行 : D	設計値±4mm			
						高さ : H	設計値±14mm			
						外形・寸法	16QAM, 128QAM 装置設計図書による			
						幅 : W	JIS-B-0405			
						奥行 : D	V(極粗級)による			
						高さ : H				
						据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
									----- は設計図面上で指定された箇所	

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	2	2	*		多重無線装置機器製作工	外形・寸法	4PSK装置設計図書による	全数を測定 工場製作完了段階		
						幅 : W	設計値±4mm 注1 設計値±7mm 注2			
						奥行 : D	設計値±4mm			
						高さ : H	設計値±14mm			
						外形・寸法	16QAM, 128QAM 装置設計図書による			
						幅 : W	JIS-B-0405 v			
						奥行 : D	(極粗級)による			
						高さ : H				
						据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
									----- は設計図面上で指定された箇所	

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 朱書き修正

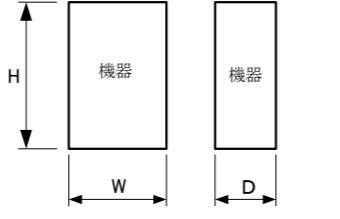
改定主旨・根拠

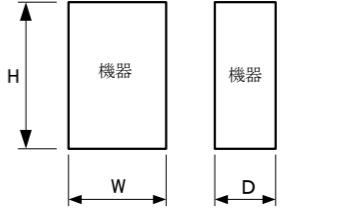
第2章 多重無線通信設備

第2章 多重無線通信設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	2	4	*		監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	2	4	*		監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階		

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

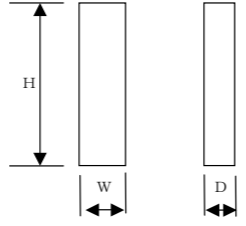
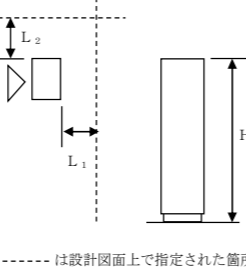
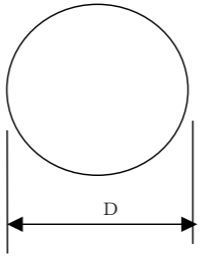
改定主旨・根拠

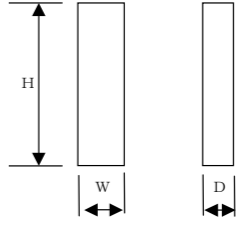
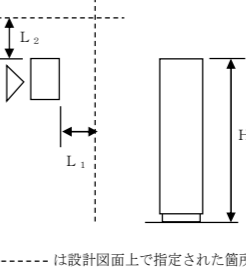
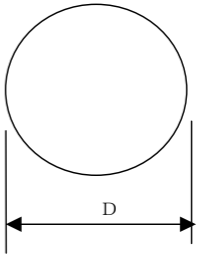
第3章 衛星通信設備

第3章 衛星通信設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	通信設備編	3	衛星通信設備	2	衛星通信固定局設備設置工	* 送受信装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階			
							1	送受信装置据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
									L ₂	設計値±30mm			
		* 空中線機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定 工場製作完了段階								
		設3	衛星通信車載局	* 衛星通信車載局設備機器製作工	車両外形・寸法	設計図書による。		全数を測定 工場製作完了段階	図面の寸法表示箇所				

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	通信設備編	3	衛星通信設備	2	衛星通信固定局設備設置工	* 送受信装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階			
							1	送受信装置据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
									L ₂	設計値±30mm			
		* 空中線機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定 工場製作完了段階								
		設3	衛星通信車載局	* 衛星通信車載局設備機器製作工	車両外形・寸法	設計図書による。		全数を測定 工場製作完了段階	図面の寸法表示箇所				

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第4章 移動体通信設備

第4章 移動体通信設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	通信設備編	4	移動体通信設備	2	*	基地局機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階		
						基地局据付	据付位置 L1 : 設計値±30mm L2 : 設計値±30mm 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じ て判断す る)		
						移動局機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による	全数を測定 工場製作完了 段階		
						空中線据付	据付高さ : H	設計値±λ/2 内	全数を測定		鉄塔の施工 図を参照 する

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	通信設備編	4	移動体通信設備	2	*	基地局機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階		
						基地局据付	据付位置 L1 : 設計値±30mm L2 : 設計値±30mm 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じ て判断す る)		
						移動局機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による	全数を測定 工場製作完了 段階		
						空中線据付	据付高さ : H	設計値±300mm	全数を測定		鉄塔の施工 図を参照 する

誤字修正

誤字修正

実態との整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第5章 テレメータ設備

第5章 テレメータ設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要		
5	5	2	*		テレメータ監視局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階				
					1	1	テレメータ監視局装置据付(テレメータ監視局装置)	据付位置 : L1 : L2	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定		
					2	2	テレメータ監視局装置据付(テレメータ用空中線)	据付高さ : H	設計値±λ/2 内	全数を測定		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要		
5	5	2	*		テレメータ監視局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階				
					1	1	テレメータ監視局装置据付(テレメータ監視局装置)	据付位置 : L1 : L2	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定		
					2	2	テレメータ監視局装置据付(テレメータ用空中線)	据付高さ : H	設計値±300mm	全数を測定		鉄塔の施工図を参照する

誤字修正

実態との整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

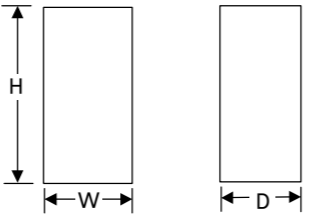
改定主旨・根拠

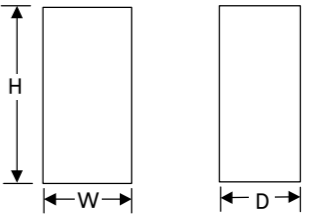
第7章 ヘリコプタ映像伝送設備

第7章 ヘリコプタ映像伝送設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	7	2	*		基地局装置製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	7	2	*		基地局装置製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階		

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第8章 電話交換設備

第8章 電話交換設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	8	2	*		自動電話交換機機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V (極粗級) による	全数を測定 ※ 汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等) を除く 工場製作完了 段階		
					1	自動電話交換機据付機 (電子式)	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)	

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	8	2	*		自動電話交換機機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級) による	全数を測定 ※ 汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等) を除く 工場製作完了 段階		
					1	自動電話交換機据付機 (電子式)	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)	

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第9章 有線通信設備

第9章 有線通信設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	9	2	*		総合IPネットワーク装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
		3	*	線路監視装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			
										1
		2	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	9	2	*		総合IPネットワーク装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
		3	*	線路監視装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			
										1
		2	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所			

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第10章 道路情報表示設備

第10章 道路情報表示設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	10	2	*		制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階					
					1	制御装置据付	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)				
							据付高さ : H	設計値±30mm					
		3	*			表示装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階				
						1	1	表示装置据付 (表示装置)	据付高さ H	設計値+100mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。
							2	表示装置据付 (機側操作盤)	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	10	2	*		制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階					
					1	制御装置据付	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)				
							据付高さ : H	設計値±30mm					
		3	*			表示装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階				
						1	1	表示装置据付 (表示装置)	据付高さ H	設計値+100mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。
							2	表示装置据付 (機側操作盤)	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠											
第11章 河川情報表示設備 出来形管理基準及び規格値									第11章 河川情報表示設備 出来形管理基準及び規格値																				
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要								
5	11	河川情報表示制御装置設置工	2	*	制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			5	11	河川情報表示制御装置設置工	2	*	制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			誤字修正							
																							1	制御装置据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		
																									据付位置 : L ₂	設計値±30mm			据付高さ : H
		河川情報表示装置設置工	3	*	表示装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階			5	11	河川情報表示装置設置工	3	*	表示装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階			誤字修正							
																							1	表示装置据付(表示装置)	据付高さ : H	設計値+100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
																									表示装置据付(機側操作盤)	据付高さ : H			

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠				
第12章 放流警報表示設備 出来形管理基準及び規格値									第12章 放流警報表示設備 出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	
5	12	2	*		制御装置 機器製作 工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			5	12	2	*		制御装置 機器製作 工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階			誤字修正
		3	*		表示装置 機器製作 工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階			3	*		表示装置 機器製作 工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了 段階			誤字修正		
																					1	1
				2	表示装置 据付(機 側操作 盤)	据付高さ : H : 設計値±50mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。	2	表示装置 据付(機 側操作 盤)	据付高さ : H : 設計値±50mm	全数を測定		建築限界 を遵守す ること。							

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

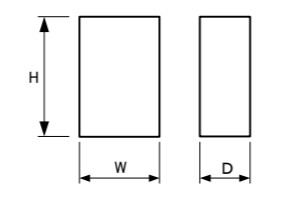
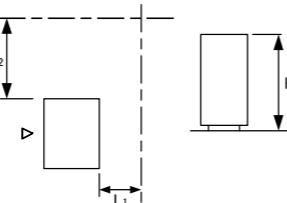
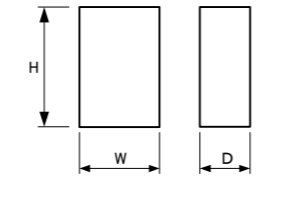
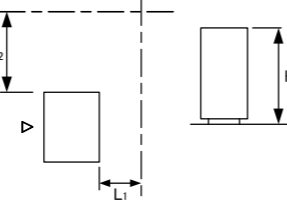
改定主旨・根拠

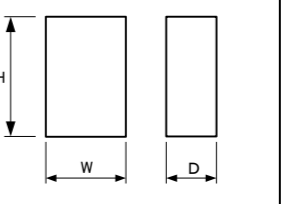
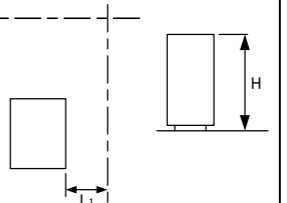
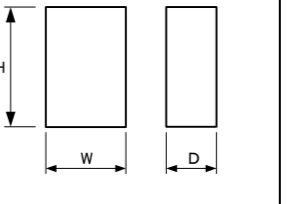
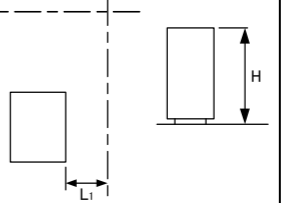
第13章 トンネル防災設備

第13章 トンネル防災設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	13	2	*		トンネル監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					トンネル監視制御装置設置工	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所
		3	*		付属設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					付属設備据付(付属設備操作制御装置)	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	13	2	*		トンネル監視制御装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					トンネル監視制御装置設置工	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所
		3	*		付属設備機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					付属設備据付(付属設備操作制御装置)	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)		----- は設計図面上で指定された箇所

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第14章 非常警報設備

第14章 非常警報設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
5	14	2	*		非常警報制御機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	全数を測定 工場製作完了段階				
					1	非常警報制御機器据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)			
							: L ₂	設計値±30mm				
							据付高さ : H	設計値±30mm				
					3	1	非常警報主制御装置据付 (自立型)	L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。
								: L ₂	設計値±30mm			
								: L ₃	設計値±30mm			
								: L ₄	設計値±30mm			
					据付高さ : H ₁	設計値±30mm						
					: H ₂	設計値±30mm						
2	非常警報主制御装置据付 (ボール直付型)	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。						
		5	1	非常警報副制御装置据付 (自立型)	L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。			
: L ₂	設計値±30mm											
: L ₃	設計値±30mm											
: L ₄	設計値±30mm											
据付高さ : H ₁	設計値±30mm											
: H ₂	設計値±30mm											

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
5	14	2	*		非常警報制御機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	全数を測定 工場製作完了段階				
					1	非常警報制御機器据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)			
							: L ₂	設計値±30mm				
							据付高さ : H	設計値±30mm				
					3	1	非常警報主制御装置据付 (自立型)	L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。
								: L ₂	設計値±30mm			
								: L ₃	設計値±30mm			
								: L ₄	設計値±30mm			
					据付高さ : H ₁	設計値±30mm						
					: H ₂	設計値±30mm						
2	非常警報主制御装置据付 (ボール直付型)	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。						
		5	1	非常警報副制御装置据付 (自立型)	L ₁	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。			
: L ₂	設計値±30mm											
: L ₃	設計値±30mm											
: L ₄	設計値±30mm											
据付高さ : H ₁	設計値±30mm											
: H ₂	設計値±30mm											

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

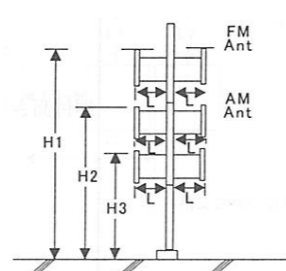

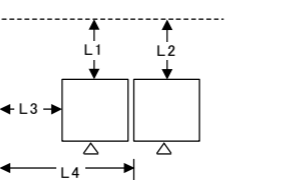
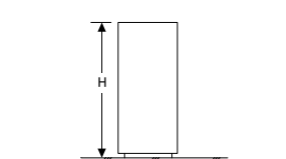
改定主旨・根拠

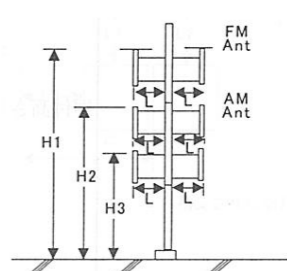
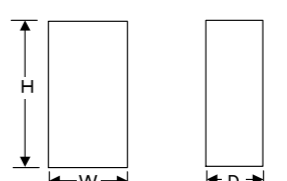
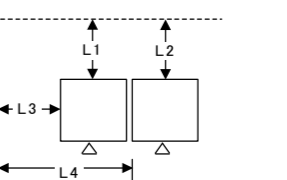
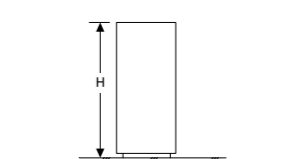
第15条 ラジオ再放送設備

第15条 ラジオ再放送設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	15	2	*		受信空中線機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定 工場製作完了段階	図面の寸法表示箇所		
					1	受信空中線据付	取付位置： L	設計値±30mm	全数を測定		
							据付高さ： H1	設計値±30mm			
							: H2	設計値±30mm			
: H3	設計値±30mm										
*	ラジオ受信装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニタ等）を除く 工場製作完了段階							
		幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 V(極粗級)による								
3	ラジオ受信装置据付	据付位置： L1 : L2 : L3 : L4	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニタ等）を除く							
						据付高さ： H	設計値±30mm				

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	15	2	*		受信空中線機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定 工場製作完了段階	図面の寸法表示箇所		
					1	受信空中線据付	取付位置： L	設計値±30mm	全数を測定		
							据付高さ： H1	設計値±30mm			
							: H2	設計値±30mm			
: H3	設計値±30mm										
*	ラジオ受信装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニタ等）を除く 工場製作完了段階							
		幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 v (極粗級)による								
3	ラジオ受信装置据付	据付位置： L1 : L2 : L3 : L4	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニタ等）を除く							
						据付高さ： H	設計値±30mm				

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第15章 ラジオ再放送設備

第15章 ラジオ再放送設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	15	2	*		監視装置 (事務所) 機器製作工 ・放送操作 ・放送制御 御架	外形・寸法	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階		
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H				
			10		監視装置 (事務所)据付	据付位置 : L1 : L2 : L3 : L4	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定		
						据付高さ : H1 : H2	設計値±30mm 設計値±30mm			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	15	2	*		監視装置 (事務所) 機器製作工 ・放送操作 ・放送制御 御架	外形・寸法	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階		
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H				
			10		監視装置 (事務所)据付	据付位置 : L1 : L2 : L3 : L4	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定		
						据付高さ : H1 : H2	設計値±30mm 設計値±30mm			

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第15章 ラジオ再放送設備

第15章 ラジオ再放送設備

出来形管理基準及び規格値

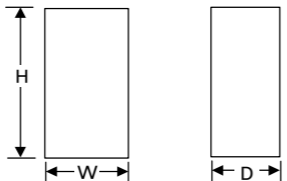
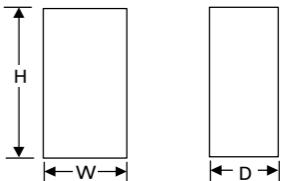
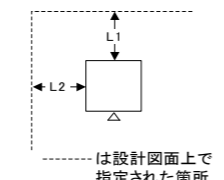
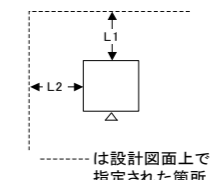
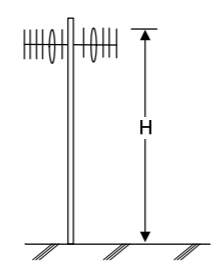
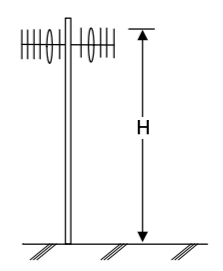
出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	15	3	*		割込制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了段階		
						割込制御装置据付	据付位置 : L1 : 設計値±30mm L2 据付高さ : H 設計値±30mm	全数を測定		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	15	3	*		割込制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了段階		
						割込制御装置据付	据付位置 : L1 : 設計値±30mm L2 据付高さ : H 設計値±30mm	全数を測定		

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠				
第16章 トンネル無線補助設備 出来形管理基準及び規格値									第16章 トンネル無線補助設備 出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	
5	16	2	*		無線補助装置 機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定			誤字修正	5	16	2	*		無線補助装置 機器製作工	外形・寸法	設計図書による	全数を測定		
						幅 : W	JIS-B-0405	工場製作完了										幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v(極粗級)による	工場製作完了			
						奥行 : D	V(極粗級)による	段階														
1					無線補助装置 据付	据付位置: L1	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)			誤字修正	5	16	2	*		無線補助装置 据付	据付位置: L1	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
						: L2	設計値±30mm											は設計図面上で 指定された箇所				
						据付高さ: H	設計値±30mm															
3					空中線 据付	据付高さ: H	設計値±λ/2 内	全数を測定		漏洩同軸ケーブルは共通設備による	実態との整合	5	16	2	*		空中線 据付	据付高さ: H	設計値±300mm	全数を測定		漏洩同軸ケーブルは共通設備による

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第17章 路側通信設備

第17章 路側通信設備

出来形管理基準及び規格値

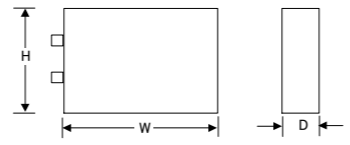
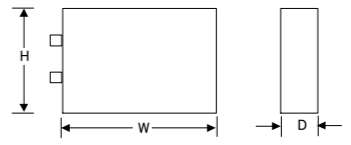
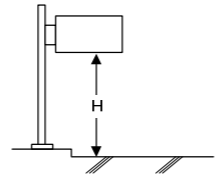
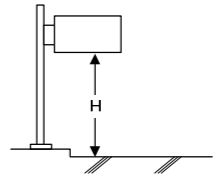
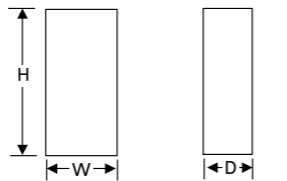
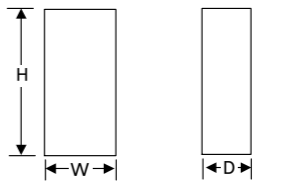
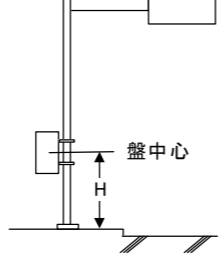
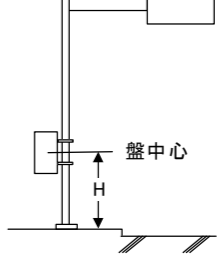
出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	17	2	*		路側制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					路側制御装置据付	据付位置: L1 : L2	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定			
					据付高さ: H	設計値±30mm					
3		*			空中線装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定 工場製作完了 段階	図面の寸法表示箇所		
					空中線装置据付	据付位置: L	漏洩同軸長 > 1km ±1m 以内 漏洩同軸長 < 1km ±0.5m 以内	全数を測定			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	17	2	*		路側制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
					路側制御装置据付	据付位置: L1 : L2	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定			
					据付高さ: H	設計値±30mm					
3		*			空中線装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。	全数を測定 工場製作完了 段階	図面の寸法表示箇所		
					空中線装置据付	据付位置: L	漏洩同軸長 > 1km ±1m 以内 漏洩同軸長 < 1km ±0.5m 以内	全数を測定			

誤字修正

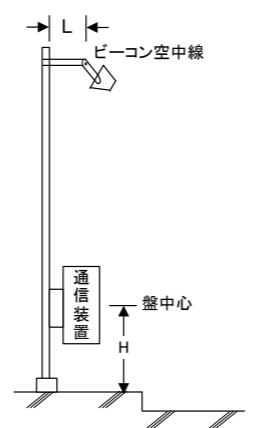
電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠										
第17章 路側通信設備									第17章 路側通信設備																			
出来形管理基準及び規格値									出来形管理基準及び規格値																			
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要							
5	17	3	*		案内標識板機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階			誤字修正	5	17	3	*		案内標識板機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階								
					案内標識板据付	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。							案内標識板据付	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。						
					機側操作盤機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階									誤字修正	5	17	3	*		機側操作盤機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 工場製作完了段階		
					機側操作盤据付	据付高さ : H	設計値 + 30mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。													機側操作盤据付	据付高さ : H	設計値 + 30mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版									新 令和3年版 朱書き修正									改定主旨・根拠				
第18章 道路防災設備									第18章 道路防災設備													
出来形管理基準及び規格値									出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	概要	
5	18	2	*		交通遮断機機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			5	18	2	*		交通遮断機機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			誤字修正
					交通遮断機据付	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定														
					予告板・標識等据付	据付高さ : H	設計値+100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。												
					交通信号装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階														
		3	*		車両感知装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階			3	*		車両感知装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階					
					1	1	車両感知装置据付(ボール直付型)	据付高さ : H	設計値±50mm	全数を測定					建築限界を遵守すること。							

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠	
第18章 道路防災設備										第18章 道路防災設備											
出来形管理基準及び規格値										出来形管理基準及び規格値											
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要
5	18	3	1	2	車両感知装置据付（感知器）	据付高さ：H	設計値+100mm	全数を測定	H	建築限界を遵守すること。	5	18	3	1	2	車両感知装置据付（感知器）	据付高さ：H	設計値+100mm	全数を測定	H	建築限界を遵守すること。
					路車間通信装置機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による。 JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階								路車間通信装置据付 ・通信装置 ・ビーコン空中線	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定			
		4	*	路車間通信装置機器製作工	外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による。 JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階	4	*	路車間通信装置機器製作工			外形・寸法 幅：W 奥行：D 高さ：H	設計図書による。 JIS-B-0405 v（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階		4			1	路車間通信装置据付 ・通信装置 ・ビーコン空中線

誤字修正

ビーコン空中線の空中線高を記載
規格値は建築限界を侵さず、車両感知器を準用

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第19章 施設計測・監視制御設備

第19章 施設計測・監視制御設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	19	2	*	1	路面凍結検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					路面凍結検知装置据付 (センサー部)	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					路面凍結検知装置据付 (ボール直付型)	据付高さ : H	設計値 ± 50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
				3	路面凍結検知装置据付 (自立型)	据付位置 : L ₁ : L ₂ L ₃ L ₄ 据付高さ : H ₁ H ₂	設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
5	19	2	*	1	路面凍結検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					路面凍結検知装置据付 (センサー部)	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					路面凍結検知装置据付 (ボール直付型)	据付高さ : H	設計値 ± 50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
				3	路面凍結検知装置据付 (自立型)	据付位置 : L ₁ : L ₂ L ₃ L ₄ 据付高さ : H ₁ H ₂	設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第19章 施設計測・監視制御設備

第19章 施設計測・監視制御設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要
5	19	3	*	1	積雪深計測装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					積雪深計測装置据付(センサー部)	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					積雪深計測装置据付(ボール直型)	据付高さ : H	設計値 ± 50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
		3			積雪深計測装置据付(自立型)	据付位置 : L ₁ : L ₂ : L ₃ : L ₄ 据付高さ : H ₁ : H ₂	設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定個所	摘要
5	19	3	*	1	積雪深計測装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級) による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					積雪深計測装置据付(センサー部)	据付高さ : H	設計値 + 100mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					積雪深計測装置据付(ボール直型)	据付高さ : H	設計値 ± 50mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。
		3			積雪深計測装置据付(自立型)	据付位置 : L ₁ : L ₂ : L ₃ : L ₄ 据付高さ : H ₁ : H ₂	設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm 設計値 ± 30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		建築限界を遵守すること。

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第19章 施設計測・監視制御設備

第19章 施設計測・監視制御設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	19	4	*		気象観測装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニター等）を除く 工場製作完了段階					
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H							
						1	1	気象観測装置据付（屋内型）	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定（個別の該当項目に応じて判断する）		----- は設計図面上で指定された箇所
									据付位置 : L ₂	設計値±30mm			
									据付高さ : H	設計値±30mm			
2	気象観測装置据付（屋外型）	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定（個別の該当項目に応じて判断する）		建築限界を遵守すること。							
		据付位置 : L ₂	設計値±30mm										
		据付位置 : L ₃	設計値±30mm										
		据付位置 : L ₄	設計値±30mm										
据付高さ : H ₁	設計値±30mm												
据付高さ : H ₂	設計値±30mm												
5		*			強震計測装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 V（極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階					
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H							
						1	1	強震計測装置据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定		----- は設計図面上で指定された箇所
据付位置 : L ₂	設計値±30mm												
据付高さ : H	設計値±30mm												

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要			
5	19	4	*		気象観測装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 v （極粗級）による。	全数を測定 ※汎用機器（PC・サーバー類・モニター等）を除く 工場製作完了段階					
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H							
						1	1	気象観測装置据付（屋内型）	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定（個別の該当項目に応じて判断する）		----- は設計図面上で指定された箇所
									据付位置 : L ₂	設計値±30mm			
									据付高さ : H	設計値±30mm			
2	気象観測装置据付（屋外型）	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定（個別の該当項目に応じて判断する）		建築限界を遵守すること。							
		据付位置 : L ₂	設計値±30mm										
		据付位置 : L ₃	設計値±30mm										
		据付位置 : L ₄	設計値±30mm										
据付高さ : H ₁	設計値±30mm												
据付高さ : H ₂	設計値±30mm												
5		*			強震計測装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 JIS-B-0405 v （極粗級）による。	全数を測定 工場製作完了段階					
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H							
						1	1	強震計測装置据付	据付位置 : L ₁	設計値±30mm	全数を測定		----- は設計図面上で指定された箇所
据付位置 : L ₂	設計値±30mm												
据付高さ : H	設計値±30mm												

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第19章 施設計測・監視制御設備

19章 施設計測・監視制御設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	19	7	*		路面冠水検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 V(極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					1	路面冠水検知装置据付(路面冠水検知装置)	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
					2	路面冠水検知装置据付(センサー一部)	据付高さ : H	設計値+30mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
5	19	7	*		路面冠水検知装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による。 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による。 JIS-B-0405 v (極粗級)による。	全数を測定 工場製作完了段階		
					1	路面冠水検知装置据付(路面冠水検知装置)	据付位置 : L ₁ : L ₂	設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		
					2	路面冠水検知装置据付(センサー一部)	据付高さ : H	設計値+30mm	全数を測定		建築限界を遵守すること。

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

【電子応用編】

【電子応用編】

第3章 ダム・堰諸量設備

第3章 ダム・堰諸量設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
6	電子応用設備編	3	ダム・堰諸量設備	2	ダム・堰諸量装置設置工	*	ダム・堰諸量装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
6	電子応用設備編	3	ダム・堰諸量設備	2	ダム・堰諸量装置設置工	*	ダム・堰諸量装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第4章 レーダ雨量計設備

第4章 レーダ雨量計設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	電子応用設備編	4	レーダ雨量計設備	2	* 全国合成処理局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		
		据付高さ : H	設計値±30mm							
		3	* 監視制御局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー類・ モニタ等)を除く 工場製作完了 段階				
									1	監視制御局装置据付
		据付高さ : H	設計値±30mm							

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	電子応用設備編	4	レーダ雨量計設備	2	* 全国合成処理局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー 類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		
		据付高さ : H	設計値±30mm							
		3	* 監視制御局装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー類・ モニタ等)を除く 工場製作完了 段階				
									1	監視制御局装置据付
		据付高さ : H	設計値±30mm							

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第5章 河川情報設備

第5章 統一河川情報システム

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	5	2	*		河川情報 中枢局装 置機器製 作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※ 汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		
						据付位置	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)		
		1			河川情報 中枢局装 置据付	据付位置 L1 : 設計値±30mm L2 : 設計値±30mm 据付高さ H : 設計値±30mm				

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	5	2	*		統一河川 情報シス テム装置 機器製作 工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※ 汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等)を 除く 工場製作完了 段階		
						据付位置	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)		
		1			統一河川 情報シス テム装置 据付	据付位置 L1 : 設計値±30mm L2 : 設計値±30mm 据付高さ H : 設計値±30mm				

共通仕様書との
整合

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

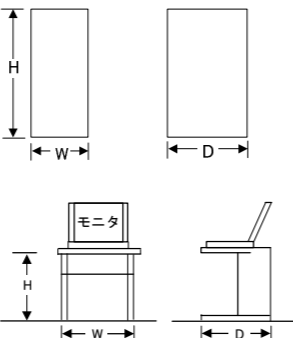
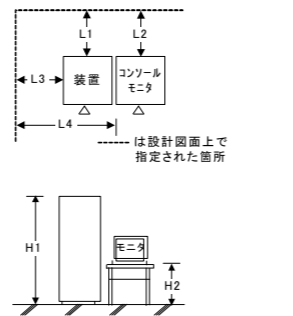
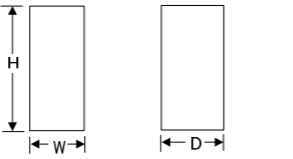
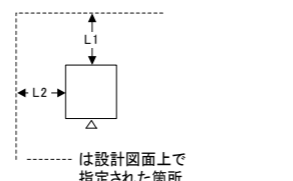
改定主旨・根拠

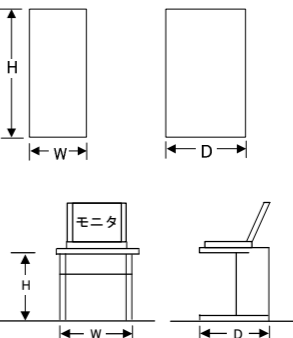
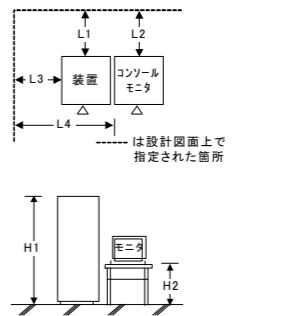
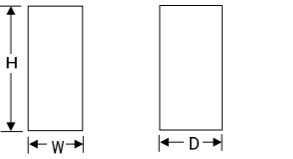
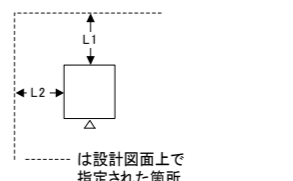
第6章 道路交通情報設備

第6章 道路交通情報設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
6	電子応用設備編	6	道路交通情報設備	2	* 道路情報 中枢局装 置機器製 作工	外形・寸法	設計図書による 幅 :W 奥行 :D 高さ :H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
						据付位置	設計値±30mm :L1 設計値±30mm :L2 設計値±30mm :L3 設計値±30mm :L4	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)			
		3	* 道路情報 集中局装 置機器製 作工	外形・寸法	設計図書による 幅 :W 奥行 :D 高さ :H	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階				
				据付位置	設計値±30mm :L1 設計値±30mm :L2	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)					

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
6	電子応用設備編	6	道路交通情報設備	2	* 道路情報 中枢局装 置機器製 作工	外形・寸法	設計図書による 幅 :W 奥行 :D 高さ :H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階		
						据付位置	設計値±30mm :L1 設計値±30mm :L2 設計値±30mm :L3 設計値±30mm :L4	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)			
		3	* 道路情報 集中局装 置機器製 作工	外形・寸法	設計図書による 幅 :W 奥行 :D 高さ :H	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ等) を除く 工場製作完了 段階				
				据付位置	設計値±30mm :L1 設計値±30mm :L2	全数を測定 (個別の該当項 目に応じて判 断する)					

誤字修正

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠			
第7章 CCTV設備										第7章 CCTV設備													
出来形管理基準及び規格値										出来形管理基準及び規格値													
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
6	7	2	*		CCTV監視制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 V (極粗級) による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー類・モニタ等)を除く 工場製作完了段階			6	7	2	*		CCTV監視制御装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	JIS-B-0405 v (極粗級) による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバー類・モニタ等)を除く 工場製作完了段階		
					1	CCTV監視制御装置据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)								1	CCTV監視制御装置据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当項目に応じて判断する)		

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

7章 CCTV設備

7章 CCTV設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
6	7	3	*	1	CCTV装置機器製作工（カメラ装置）	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V（極粗級）による	全数を測定 工場製作完了段階			
					CCTV装置機器製作工（機側装置）						
				1	1	CCTV装置据付（カメラ装置）	据付高さ : H1	設計値±30mm以上	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					2	CCTV装置据付（機側装置）	据付高さ : H2	設計値±30mm以上	全数を測定		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
6	7	3	*	1	CCTV装置機器製作工（カメラ装置）	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v （極粗級）による	全数を測定 工場製作完了段階			
					CCTV装置機器製作工（機側装置）						
				1	1	CCTV装置据付（カメラ装置）	据付高さ : H1	設計値±30mm以上	全数を測定		建築限界を遵守すること。
					2	CCTV装置据付（機側装置）	据付高さ : H2	設計値±30mm以上	全数を測定		

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠		
第8章 水質自動監視設備 出来形管理基準及び規格値										第8章 水質自動監視設備 出来形管理基準及び規格値												
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
6	8	2	*		水質自動監視装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 V（極粗級）による	全数を測定 工場製作完了段階			誤字修正	6	8	2	*		水質自動監視装置機器製作工	外形・寸法 幅 : W 奥行 : D 高さ : H	設計図書による JIS-B-0405 v （極粗級）による	全数を測定 工場製作完了段階		
					1	水質自動監視装置据付	据付位置 : L 1 : 設計値±30mm L 2 : 設計値±30mm L 3 : 設計値±30mm L 4 : 設計値±30mm 据付高さ : H 1 : 設計値±30mm H 2 : 設計値±30mm	全数を測定 （個別の該当項目に応じて判断する）									1	水質自動監視装置据付	据付位置 : L 1 : 設計値±30mm L 2 : 設計値±30mm L 3 : 設計値±30mm L 4 : 設計値±30mm 据付高さ : H 1 : 設計値±30mm H 2 : 設計値±30mm	全数を測定 （個別の該当項目に応じて判断する）		

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

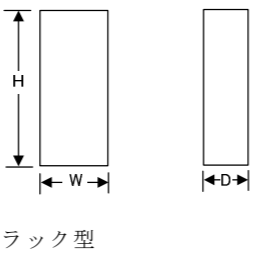
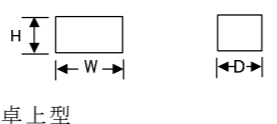
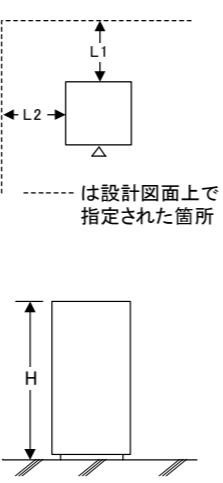
改定主旨・根拠

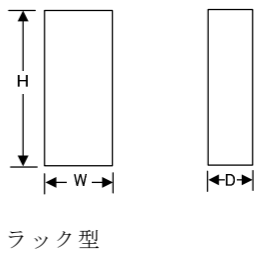
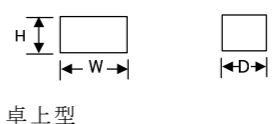
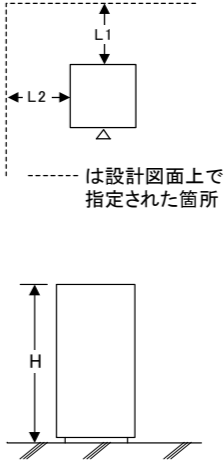
第9章 電話応答通報設備

第9章 電話応答通報設備

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	9	2	*		電話応答(通報)装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による JIS-B-0405 V(極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階	 ラック型	
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H		 卓上型		
			1		電話応答(通報)装置据付	据付位置 : L1 : L2 据付高さ : H	設計値±30mm : 設計値±30mm 設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)	 は設計図面上で 指定された箇所	

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
6	9	2	*		電話応答(通報)装置機器製作工	外形・寸法	設計図書による JIS-B-0405 v (極粗級)による	全数を測定 ※汎用機器 (PC・サーバ ー類・モニタ 等)を除く 工場製作完了 段階	 ラック型	
						幅 : W 奥行 : D 高さ : H		 卓上型		
			1		電話応答(通報)装置据付	据付位置 : L1	設計値±30mm	全数を測定 (個別の該当 項目に応じて 判断する)	 は設計図面上で 指定された箇所	

誤字修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版	新 令和3年版 朱書き修正	改定主旨・根拠																																																															
<p style="text-align: center;">電気通信設備工事施工管理基準</p> <p style="text-align: center;">品質管理基準及び規格値 目次</p> <p>【電子応用編】</p> <table border="1" data-bbox="97 541 1297 879"> <thead> <tr> <th colspan="6">第5章 河川情報設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第2節 河川情報中継局装置設置工</td> <td>6-5-2-2</td> <td></td> <td>河川情報中継局装置調整</td> <td></td> <td>8-11</td> </tr> <tr> <td>6-5-2-3</td> <td></td> <td>河川情報中継局装置総合調整</td> <td>6-5-2-2河川情報中継局装置調整</td> <td>8-11</td> </tr> <tr> <td>第3節 河川情報集中局装置設置工</td> <td>6-5-3-2</td> <td></td> <td>河川情報集中局装置調整</td> <td>6-5-2-2河川情報中継局装置調整</td> <td>8-11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第4節 統一河川情報システム装置設置工</td> <td>6-5-4-2</td> <td></td> <td>統一河川情報システム装置調整</td> <td>6-5-2-2河川情報中継局装置調整</td> <td>8-11</td> </tr> <tr> <td>6-5-4-3</td> <td></td> <td>統一河川情報システム装置総合調整</td> <td>6-5-2-2河川情報中継局装置調整</td> <td>8-11</td> </tr> </tbody> </table>	第5章 河川情報設備						第2節 河川情報中継局装置設置工	6-5-2-2		河川情報中継局装置調整		8-11	6-5-2-3		河川情報中継局装置総合調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11	第3節 河川情報集中局装置設置工	6-5-3-2		河川情報集中局装置調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11	第4節 統一河川情報システム装置設置工	6-5-4-2		統一河川情報システム装置調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11	6-5-4-3		統一河川情報システム装置総合調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11	<p style="text-align: center;">電気通信設備工事施工管理基準</p> <p style="text-align: center;">品質管理基準及び規格値 目次</p> <p>【電子応用編】</p> <table border="1" data-bbox="1371 541 2570 879"> <thead> <tr> <th colspan="6">第5章 統一河川情報システム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第4節 統一河川情報システム装置設置工</td> <td>6-5-2-2</td> <td></td> <td>統一河川情報システム装置調整</td> <td></td> <td>8-11</td> </tr> <tr> <td>6-5-2-3</td> <td></td> <td>統一河川情報システム装置総合調整</td> <td></td> <td>8-11</td> </tr> </tbody> </table>	第5章 統一河川情報システム																		第4節 統一河川情報システム装置設置工	6-5-2-2		統一河川情報システム装置調整		8-11	6-5-2-3		統一河川情報システム装置総合調整		8-11	<p style="text-align: center;">改定主旨・根拠</p> <p style="text-align: center; color: red;">共通仕様書との 整合</p>
第5章 河川情報設備																																																																	
第2節 河川情報中継局装置設置工	6-5-2-2		河川情報中継局装置調整		8-11																																																												
	6-5-2-3		河川情報中継局装置総合調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11																																																												
第3節 河川情報集中局装置設置工	6-5-3-2		河川情報集中局装置調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11																																																												
第4節 統一河川情報システム装置設置工	6-5-4-2		統一河川情報システム装置調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11																																																												
	6-5-4-3		統一河川情報システム装置総合調整	6-5-2-2河川情報中継局装置調整	8-11																																																												
第5章 統一河川情報システム																																																																	
第4節 統一河川情報システム装置設置工	6-5-2-2		統一河川情報システム装置調整		8-11																																																												
	6-5-2-3		統一河川情報システム装置総合調整		8-11																																																												

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠				
【電気通信設備工事共通編】										【電気通信設備工事共通編】														
第3章 設備の耐震基準										第3章 設備の耐震基準														
品質管理基準及び規格値										品質管理基準及び規格値														
編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
3	3	1	1		その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	穿孔位置が構造物の梁、柱と重なる場合に実施する。	かぶり厚・埋設物測定	3	3	1	1		その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	穿孔位置が構造物の梁、柱と重なる場合に実施する。	かぶり厚・埋設物測定	共通仕様書のとの整合
							穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法			穿孔位置が梁上スラブ・柱・梁・耐力壁・橋脚等の重要構造物である場合は、電磁波レーダ法による測定を実施しなければならない。									穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法			穿孔位置が梁上スラブ・柱・梁・耐力壁・橋脚等の重要構造物である場合は、電磁波レーダ法による測定を実施しなければならない。		
						穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	全数	施工面の除去が困難な仕上げ材等は穿孔長に加算する。	穿孔径・深さの測定							穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	全数	施工面の除去が困難な仕上げ材等は穿孔長に加算する。	穿孔径・深さの測定	
						引張試験（引張荷重試験値）	引張試験	あと施工アンカーボルトの引張荷重試験値で加力して抜けないこと	機器の固定用全数	新設アンカーボルト	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。							引張試験（引張荷重試験値）	引張試験	あと施工アンカーボルトの引張荷重試験値で加力して抜けないこと	機器の固定用全数	新設アンカーボルト	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。	
引張試験（許容引張力）	引張試験	あと施工アンカーボルトの許容引張力（短期荷重用）で加力して抜けないこと	機器の固定用全数	既設アンカーボルト流用	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。	引張試験（許容引張力）	引張試験	あと施工アンカーボルトの許容引張力（短期荷重用）で加力して抜けないこと	機器の固定用全数	既設アンカーボルト流用	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。													
アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	全数	アンカーボルト施工作業手順書による。	アンカーボルト締付けトルクの測定	アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	全数	アンカーボルト施工作業手順書による。	アンカーボルト締付けトルクの測定													

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠		
第4章 共通設備工										第4章 共通設備工												
品質管理基準及び規格値										品質管理基準及び規格値												
編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
3	4	3	4	必須	引張試験 (短期荷重用)	引張試験	あと施工アンカーボルトの許容引張荷重(短期荷重用)で加力して抜けないこと	アンカーボルトの規格、施工面(壁面・天井)、施工班、施工日毎に3%(最低3本)以上	落下防止ワイヤーロープ取付用	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。	3	4	3	4	必須	引張試験 (短期荷重用)	引張試験	あと施工アンカーボルトの許容引張荷重(短期荷重用)で加力して抜けないこと	アンカーボルトの規格、施工面(壁面・天井)、施工班、施工日毎に3%(最低3本)以上	アンカーボルトの材質・規格が耐震計算書により選定したものであることを確認する。	共通仕様書との整合	
																						4
	5	8	必須	緑耐電圧試験 高压ケーブルなどの端末処理	電気設備の技術基準の解釈 第15条	線間 最大使用電圧の1.5倍の交流電圧、10分間	現場施工完了段階	5	8	必須		緑耐電圧試験 高压ケーブルなどの端末処理	電気設備の技術基準の解釈 第15条	線間 最大使用電圧の1.5倍の交流電圧、10分間	現場施工完了段階							
																4	4	必須	絶縁抵抗試験 ビニール外装ケーブルなどの端末処理	JEM1021	線間及び対地間 100V級、200V級、400V級の低圧回路 500V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 100V級未満の低圧電路 100又は125V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 電話電線路 25V又は50V絶縁抵抗計にて5MΩ以上	現場施工完了段階
	7	4	必須	絶縁抵抗試験	JEM1021	線間及び対地間 100V級、200V級、400V級の低圧回路 500V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 100V級未満の低圧電路 100又は125V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 電話電線路 25V又は50V絶縁抵抗計にて5MΩ以上	現場施工完了段階	○														
									7	4		必須	絶縁抵抗試験	JEM1021	線間及び対地間 100V級、200V級、400V級の低圧回路 500V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 100V級未満の低圧電路 100又は125V絶縁抵抗計にて5MΩ以上 電話電線路 25V又は50V絶縁抵抗計にて5MΩ以上	現場施工完了段階	○					

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版											新 令和3年版 朱書き修正											改定主旨・根拠			
第4章 共通設備工											第4章 共通設備工														
品質管理基準及び規格値											品質管理基準及び規格値														
編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認		
3	4	11	1		必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-4620	主回路－大地間 低圧回路 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 制御回路 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	工場製作完了 段階 現場施工完了 段階				3	4	11	1		必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-4620	主回路－大地間 低圧回路 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 制御回路 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	工場製作完了 段階 現場施工完了 段階			
						絶縁耐電圧試験	JIS-C-4620	低圧回路－大地間 100V以上の回路 1000V 1分間 150Vを超える回路 1500V 1分間 300Vを超える回路 2E+1000V 1分間 (E:使用電圧)	工場製作完了 段階										絶縁耐電圧試験	JIS-C-4620	低圧回路－大地間 100V以上の回路 1000V 1分間 150Vを超える回路 1500V 1分間 300Vを超える回路 2E+1000V 1分間 (E:使用電圧)	工場製作完了 段階			
						漏電遮断器動作特性試験	試験用ボタンにより動作を確認する。	定格感度電流で100mS以下	工場製作完了 段階										漏電遮断器動作特性試験	試験用ボタンにより動作を確認する。	定格感度電流で100mS以下	工場製作完了 段階			
	16	1		必須	接地抵抗測定	電気設備の技術基準の解釈 第17条	A種：10Ω以下 B種：一線地絡電流で150を 除した値 C種：10Ω以下 D種：100Ω以下	現場施工完了 段階					16	1		必須	接地抵抗測定	電気設備の技術基準の解釈 第17条	A種：10Ω以下 B種：一線地絡電流で150を 除した値 C種：10Ω以下 D種：100Ω以下	現場施工完了 段階					
												16			必須	避雷設備の設置	設置抵抗測定	JIS-A-4201	・避雷設備の総合接地抵抗は10Ω以下とする。 ・各引下げ導線の単独接地抵抗は50Ω以下とする。	現場施工完了 段階	・被保護物の基礎の接地抵抗が5Ω以下の場合、接地極を省略しても良い。				

共通仕様書との
整合
避雷設備の設置
について明確化

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

【通信設備編】

第5章 テレメータ設備

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	通信設備編	5	テレメータ設備	2	1	1	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス(相当)信号を入力し確認する。	-80dB以下(70MHz帯)以下 -70dB (400MHz帯)	工場製作完了段階		
							受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
							送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							呼出の機能	操作盤にて呼出機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							復帰の機能	アラーム復帰機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							警報音断の機能	警報音断の機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
							操作・表示部動作機能	操作・表示部が正常に動作する事を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							印字機能	印字が正常に出力されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							中継起動、停止制御機能	中継起動・停止、中継状態表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	中継局が設置されている場合。	
							データの表示機能	受信データが正常に表示されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階									
総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階									

【通信設備編】

第5章 テレメータ設備

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	通信設備編	5	テレメータ設備	2	1	1	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス(相当)信号を入力し確認する。	-80dB以下(70MHz帯)以下 -70dB (400MHz帯)	工場製作完了段階		
							受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
							送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							呼出の機能	操作盤にて呼出機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							復帰の機能	アラーム復帰機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							警報音断の機能	警報音断の機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
							操作・表示部動作機能	操作・表示部が正常に動作する事を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							印字機能	印字が正常に出力されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							中継起動、停止制御機能	中継起動・停止、中継状態表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	中継局が設置されている場合。	
							データの表示機能	受信データが正常に表示されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
消費電流測定	装置の 消費電流 を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階									
総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階									

誤記修正
国電通仕21号, 27号, 54号では「消費電流」と規定

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第5章 テレメータ設備

第5章 テレメータ設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	5	3	2	1	必須	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	（70MHz帯）1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。 （400MHz帯）2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、測定値より偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm \pm 3dB以内 （1kHz70%まで直線、70%変調時）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数（相当）信号を入力し確認する。	20dBNQ法で3dBμ以下（70MHz帯） 12dBSINAD法で2dBμ以下（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB 雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	5	3	2	1	必須	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	（70MHz帯）1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。 （400MHz帯）2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、測定値より偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm \pm 3dB以内 （1kHz70%まで直線、70%変調時）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数（相当）信号を入力し確認する。	20dBNQ法で3dBμ以下（70MHz帯） 12dBSINAD法で 2μV 以下（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB 雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

誤記修正
国電通仕23号では[2μV以下]と記載

テレメータ監視局装置と整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第5章 テレメータ設備

第5章 テレメータ設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
5	5	3	2	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス（相当）信号を入力し確認する。	-80dB以下（70MHz帯） -70dB以下（400MHz帯）	工場製作完了段階		
						受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
						送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
						中継起動、停止制御機能	中継起動・停止、中継状態表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						故障検出機能	故障状態を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						表示機能	状態表示を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						受信機切離し機能	受信機状態を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階								

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
5	5	3	2	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス（相当）信号を入力し確認する。	-80dB以下（70MHz帯） -70dB以下（400MHz帯）	工場製作完了段階		
						受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
						送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						消費電流測定	装置の 消費電流 を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
						中継起動、停止制御機能	中継起動・停止、中継状態表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						故障検出機能	故障状態を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						表示機能	状態表示を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						受信機切離し機能	受信機状態を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階								

誤記修正
国電通仕21号,27号,54号では「消費電流」と規定

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版

朱書き修正

改定主旨・根拠

第5章 テレメータ設備

第5章 テレメータ設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認	
5	5	4	2	1	必須	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	±5×10 ⁻⁶ 以内（70MHz帯） ±3×10 ⁻⁶ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	(70MHz帯) 1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。(400MHz帯) 2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、測定値より偏移値を算出し確認する。	±5.0kHz以内（70MHz帯） ±2.5kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 (1kHz, 70%まで直線、70%変調時)	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数(相当)信号を入力し確認する。	20dB _{NQ} 法で3dBμ以下(70MHz帯) 12dB _{SINAD} 法で2dBμ以下(400MHz帯)	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	±5×10 ⁻⁶ 以内（70MHz帯） ±3×10 ⁻⁶ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB 雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認	
5	5	4	2	1	必須	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	±5×10 ⁻⁶ 以内（70MHz帯） ±3×10 ⁻⁶ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	(70MHz帯) 1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。(400MHz帯) 2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、測定値より偏移値を算出し確認する。	±5.0kHz以内（70MHz帯） ±2.5kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 (1kHz, 70%まで直線、70%変調時)	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数(相当)信号を入力し確認する。	20dB _{NQ} 法で3dBμ以下(70MHz帯) 12dB _{SINAD} 法で2μV以下(400MHz帯)	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	±5×10 ⁻⁶ 以内（70MHz帯） ±3×10 ⁻⁶ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB 雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

誤記修正
国電通仕23号では[2μV以下]と記載

テレメータ監視局装置と整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠													
第5章 テレメータ設備 品質管理基準及び規格値										第5章 テレメータ設備 品質管理基準及び規格値																							
編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認										
5	通信設備編	5	テレメータ設備	4	テレメータ観測局装置設置工	2	テレメータ観測局装置調整	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス(相当)信号を入力し確認する。	-80dB以下(70MHz帯) -70dB以下(400MHz帯)	工場製作完了段階				5	通信設備編	5	テレメータ設備	4	テレメータ観測局装置設置工	2	テレメータ観測局装置調整	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス(相当)信号を入力し確認する。	-80dB以下(70MHz帯) -70dB以下(400MHz帯)	工場製作完了段階			
										受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階														受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階			
										送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階														送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
										受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階														受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
										消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階														消費電流測定	装置の消費電流を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階			
										通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階														通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階			
										総合動作試験	雨量ます、その他のデータ入力を行い、総合動作確認をする。	設計図書による。	現場施工完了段階														総合動作試験	雨量ます、その他のデータ入力を行い、総合動作確認をする。	設計図書による。	現場施工完了段階			

誤記修正
国電通仕21号,27号,54号では「消費電流」と規定

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第6章 放流警報設備

第6章 放流警報設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認	
5	6	2	2	1	放流警報監視局装置	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	(70MHz帯) 1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。(400MHz帯) 2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 (1kHz, 70%まで直線、70%変調時)	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数(相当)信号を入力し確認する。	20dBm法で3dBμ以下 (70MHz帯) 12dB SINAD法で2dBμ以下 (400MHz帯)	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認	
5	6	2	2	1	放流警報監視局装置	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	(70MHz帯) 1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。(400MHz帯) 2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz, 70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 (1kHz, 70%まで直線、70%変調時)	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数(相当)信号を入力し確認する。	20dBm法で3dBμ以下 (70MHz帯) 12dB SINAD法で 2μV 以下 (400MHz帯)	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

誤記修正
国電通仕23号では[2μV以下]と記載

テレメータ監視局装置と整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠					
第6章 放流警報設備										第6章 放流警報設備										誤記修正 国電通仕21号,27号,54号では「消費電流」と規定					
品質管理基準及び規格値										品質管理基準及び規格値															
編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法		規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	6	2	2	1	必須	消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階				5	6	2	2	1	必須	消費電流測定	装置の消費電流を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階			
						警報動作機能	制御時、警報動作機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										警報動作機能	制御時、警報動作機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						監視表示機能	制御時、監視表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										監視表示機能	制御時、監視表示機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						印字機能	印字が正常に出力されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										印字機能	印字が正常に出力されることを確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						各項目制御機能	各項目制御機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										各項目制御機能	各項目制御機能を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階										総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階			

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第6章 放流警報設備

第6章 放流警報設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	6	4	2	1	放流警報警報局装置	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	（70MHz帯）1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。 （400MHz帯）2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz、70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 （1kHz、70%まで直線、70%変調時）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数（相当）信号を入力して確認する。	20dB _{NQ} 法で3dBμ以下（70MHz帯） 12dB _{SINAD} 法で2dBμ以下（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
5	6	4	2	1	放流警報警報局装置	送信出力	アンテナ接続部に電力計を接続して送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数	アンテナ接続部に測定器を接続して送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						送信周波数許容偏差	上記、送信周波数測定値より偏差値を算出し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						スプリアス発射強度	アンテナ接続部に測定器を接続してスプリアスを測定し確認する。	（70MHz帯）1mW以下、かつ基本周波数の平均電力より60dB以上低いこと。ただし、送信電力1W以下の場合100μW以下。 （400MHz帯）2.5μW以下、ただし送信電力1W以下の場合25μW以下。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	規格値は、帯域外領域における不要発射強度を示す。		
						最大周波数偏移	アンテナ接続部に測定器を接続して周波数を測定し、偏移値を算出し確認する。	± 5.0 kHz以内（70MHz帯） ± 2.5 kHz以内（400MHz帯）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						変調入力	1kHz、70%変調時の入力レベルを測定し確認する。	-4dBm±3dB以内 （1kHz、70%まで直線、70%変調時）	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信感度	受信部に受信周波数（相当）信号を入力して確認する。	20dB _{NQ} 法で3dBμ以下（70MHz帯） 12dB _{SINAD} 法で 2μV 以下（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						局発周波数	局発部に測定器を接続して周波数を測定し確認する。	$\pm 5 \times 10^{-6}$ 以内（70MHz帯） $\pm 3 \times 10^{-6}$ 以内（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						スケルチ感度	アンテナ接続部に発信器を接続して確認する。	10dB雑音抑圧入力以下で開き、かつ20dB雑音抑圧入力電圧まで可変調整ができること。	工場製作完了段階			

誤記修正
国電通仕23号では[2μV以下]と記載

テレメータ監視局装置と整合

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版										新 令和3年版 朱書き修正										改定主旨・根拠					
第6章 放流警報設備 品質管理基準及び規格値										第6章 放流警報設備 品質管理基準及び規格値															
編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認		
5	6	4	2	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス（相当）信号を入力し確認する。	-80dB以下（70MHz帯） -70dB以下（400MHz帯）	工場製作完了段階				5	6	4	2	1	必須	スプリアス感度	アンテナ接続部にスプリアス（相当）信号を入力し確認する。	-80dB以下（70MHz帯） -70dB以下（400MHz帯）	工場製作完了段階			
						受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階										受信入力電圧、S/N比	アンテナ接続部及び受信部に測定器を接続し受信入力電圧及びS/N比を測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階			
						送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										送信機入力レベル	送信機入力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										受信機出力レベル	受信機出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階										消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階			
						通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による	現場施工完了段階										通話機能	対向先との通話機能を確認する。	設計図書による	現場施工完了段階			
						サイレン吹鳴機能	サイレン吹鳴動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										サイレン吹鳴機能	サイレン吹鳴動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						擬似音放送機能	擬似音放送動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										擬似音放送機能	擬似音放送動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						音声放送起動機能	音声放送起動動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										音声放送起動機能	音声放送起動動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
						放送停止機能	放送停止動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階										放送停止機能	放送停止動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階			
点検機能	点検動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階				点検機能	点検動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階															
総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階				総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正しく機能することを確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階															

誤記修正
国電通仕21号, 27号, 54号では「消費電流」と規定

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第15章 ラジオ再放送設備

第15章 ラジオ再放送設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
5	15	2	4		必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ類・モタ等)を除く	
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						IF出力周波数測定	IF出力周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						IF出力レベル測定	IF出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						受信AF出力測定	受信AF出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						受信RFレベル測定	受信RFレベルを測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
		6			必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ類・モタ等)を除く	
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						送信周波数測定	送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						送信出力測定	送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						スプリアス抑圧比測定	スプリアス抑圧比を測定し確認する。	AM 基本波に対し30dB以上低いこと。 FM 設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	AM:電波法第62条による。	
						監視表示処理	機器監視試験にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
割込放送操作処理	割込放送操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	割込機能ありの場合							
モニタ操作処理	モニタ操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階								
自動割込放送処理	自動項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	割込機能ありの場合							
一括故障出力処理	故障項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階								

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認
5	15	2	4		必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ類・モタ等)を除く	
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						IF出力周波数測定	IF出力周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						IF出力レベル測定	IF出力レベルを測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						受信AF出力測定	受信AF出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						受信RFレベル測定	受信RFレベルを測定し確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
		6			必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ類・モタ等)を除く	
						消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
						送信周波数測定	送信周波数を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						送信出力測定	送信出力を測定し確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
						スプリアス抑圧比測定	スプリアス抑圧比を測定し確認する。	AM 基本波に対し30dB以上低いこと。 FM 設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	AM:無線設備規則第62条による。	
						監視表示処理	機器監視試験にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
割込放送操作処理	割込放送操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	割込機能ありの場合							
モニタ操作処理	モニタ操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階								
自動割込放送処理	自動項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階	割込機能ありの場合							
一括故障出力処理	故障項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階								

誤記修正

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

第15章 ラジオ再放送設備

第15章 ラジオ再放送設備

品質管理基準及び規格値

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認				
5	15	2	ラジオ再放送装置設置工	11	監視装置(事務所)調整	必須	(新規追加)								
							電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバー類・モニタ等)を除く				
							消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階					
							通信処理	機能試験項目の伝送で確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階					
							モニタ操作処理	モニタ操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階					
							警報判定処理	警報項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階					
							ファイル処理	蓄積データにて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階					
							2	放送端末装置	必須	監視表示画面	機器監視試験にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
										モニタ操作画面	放送モニタ操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
										履歴表示画面	監視履歴表示にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							12	総合	必須	監視試験	中央-現場間の機器監視試験にて確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
										モニタ試験	中央-現場間のモニタ試験にて確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績等による確認				
5	15	2	ラジオ再放送装置設置工	8	トンネル電界強度測定	必須	電界強度測定	トンネル内で電界強度を測定し確認する	A M : 所要電界強度 60dBuV/m (平均値) F M : 所要電界強度30~54dBuV/m (平均値、漏洩同軸ケーブルから3m離れた地点の電界)	現場施工完了段階					
							11	監視装置(事務所)調整	必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変動させて動作を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバー類・モニタ等)を除く	
										消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
										通信処理	機能試験項目の伝送で確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
										モニタ操作処理	モニタ操作にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
										警報判定処理	警報項目の発生にて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
										ファイル処理	蓄積データにて確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
										2	放送端末装置	必須	監視表示画面	機器監視試験にて確認する。	設計図書による。
							モニタ操作画面	放送モニタ操作にて確認する。	設計図書による。				工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							履歴表示画面	監視履歴表示にて確認する。	設計図書による。				工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							12	総合	必須	監視試験	中央-現場間の機器監視試験にて確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		
										モニタ試験	中央-現場間のモニタ試験にて確認する。	設計図書による。	現場施工完了段階		

電界強度測定を追加

電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（案） 新旧対照表

旧 令和2年版

新 令和3年版 **朱書き修正**

改定主旨・根拠

【電子応用編】

第5章 河川情報設備

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
6	5	2	2	河川情報設備	河川情報中枢局装置設置調整	必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変化させ確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ・類・モータ等)を除く	
							消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
							入力機能	収集方路毎に所定のデータ項目を正しく受信、入力編集を行っているかを、入力元通信記録、当該システム通信記録、データベース格納結果などを照合することにより確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							演算機能	演算項目毎に、所定の演算値、警報判定結果を得られるかを、当該システム通信記録、データベースの格納結果などにより確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							データ蓄積・保存機能	所定のデータ項目を所定の保存期間蓄積・保存できることを確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							配信機能	配信方路毎に所定のデータ項目を正しく出力編集、配信しているかを、データベース格納結果、当該システム通信記録、配信先通信記録などの照合により確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							周辺機器出力機能	出力機器毎に所定のデータ項目を正しく出力しているかを、通信記録、周辺機器の表示結果などの照合により確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階	※汎用機器を除く	
							情報提供機能	所定の情報画面、帳票が、正しい様式で表示、出力されることを確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階	※汎用機器を除く	
					総合動作試験	上記の各機能項目が入力元、配信先の各システムと連携し、正定時毎に正しく機能することを確認する。	設計図書による	現場施工完了段階	※汎用機器を除く			

【電子応用編】

第5章 統一河川情報システム

品質管理基準及び規格値

編	章	節	種別	細別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	
6	5	2	2	統一河川情報システム	統一河川情報システム装置設置調整	必須	電源電圧変動	入力電源電圧を変化させ確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階	※汎用機器(PC・サーバ・類・モータ等)を除く	
							消費電力測定	装置の消費電力を確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階		
							伝送系TM機能	収集方路毎に所定のデータ項目を正しく受信、演算処理を実施したのち、配信方路毎に所定のデータ項目を正しく出力しているか確認する。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							伝送系RD機能	国土交通省、気象庁RDを収集し、配信方路からの要求に基づき配信することを確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							定数管理機能	定数マスター装置から必要な定数を取得し、各装置へ提供できること。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							運用管理機能	所定の情報画面を正しく表示できるほか、閉局操作が正しく行えること。	設計図書による。	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							編集系機能	伝送系より受信したデータを内部データベースへ蓄積できること。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
							表示系機能	編集系の内部データベースを参照し、所定の情報画面を正しい様式で表示されることを確認する。	設計図書による	工場製作完了段階 現場施工完了段階		
					総合調整	伝送系が収集・演算・配信したデータが、運用管理機能、表示機能で正しく表示されることを確認する。また、定数管理系が提供する定数情報を各機能が正しく受領し、機能反映できることを確認する。	設計図書による	工場製作完了段階※2 現場施工完了段階	※2 システムの一部機器のみ製作の場合は除く			

工事共通仕様書と名称整合

試験項目について統一河川情報システムの機能に合わせて修正